

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	すばはぐ		
○保護者評価実施期間	2024年12月5日		～ 2024年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	2024年12月5日		～ 2024年12月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども達に寄り添った共感的な支援が出来ている。また、保護者とコミュニケーションが取れており、お子様のことについて、しっかり相談が出来ている。	子ども達の今の状態をしっかり観察し、支援内容にフィードバックをするようにしています。児童発達支援管理責任者に支援内容を確認しながら、丁寧な支援を心がけています。	子ども達にとっての最善とは何かを考えながら、児童発達支援管理責任者の指導のもと、よりよい支援が出来るよう、職員間で話し合いを進めていきます。
2	子ども達が安心感を感じながら、楽しく通所できている(児童・保護者の満足度が高い)。	日々変化していく子ども達をチームで支援することにより、安定した支援が出来るように、毎日の配置を工夫しています。	より子ども達に必要な療育が出来るよう、イベント等を考えていきたいと思えます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故対応、災害対応等の緊急時の対応マニュアルは整っており、訓練も行っているが、保護者の方へ情報が伝わりにくい状況となっている。	保護者の方へ必要な情報発信を行っていく必要がある。	個別に説明させていただく他にも、別の手段で情報発信をしていけるか検討を行う。